

## 全国ゴールデンシニアバスケットボール大会ルール ＜平成29年度版＞


1. ゲームの開始には、8名以上の選手をベンチに揃えていなければならない。
2. 競技時間は6分のピリオドを4回行い、インターバル1分、ハーフタイム8分とする（6－1－6－8－6－1－6）。

同点の場合は、コート上の選手が各チーム交互に一組ずつフリースローを行い、どちらか一方だけが成功のときにそのチームの勝ちとする。

キャプテンのジャンケンにより、勝チームが先投か後投かを選択する。

負けチームはゴールを選択し、両チームとも同一ゴールを使用する。

3. タイムアウトは第1～2ピリオドは2回、第3～4ピリオドは3回とることができる。
4. ベンチは組み合わせ番号の若いチームがオフィシャル席にむかって右側とし、ユニフォームは淡色を着用する。  
但し、両チームの話し合いにより変更することができる。変更の場合は試合審判員に報告をすること。
5. ユニフォームの下にユニフォームと同色のTシャツを着用しても良い。  
不着用者がいてもかまわない。
6. 混成チームのユニフォームは、番号が重ならない限り自分のユニフォームを着用することができる。  
また、ビブス着用も認めるが、チームで用意すること。
7. メンバー表の提出は必要ありません。  
スコアシートにはプログラムに記載の選手名簿より転記する。

 大会当日のユニフォーム番号変更は認めません。

8. 大会運営上の問題が生じた場合は、主催者の判断により決定する。

\*上記以外は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則に基づく。